

◆母子健康手帳の利用のための研修◆

母子健康手帳はただ保健施設で配り始めれば良いというものではありません。母子健康手帳に必要な情報が記入され、適切にユーザー（母親とその家族）に渡るためには、保健施設のスタッフに対して研修が必要です。

プロジェクトでは①中央指導者研修→②州・市指導者研修→③医療従事者研修→④施設内研修の4段階構造で研修を実施しています。中央指導者研修には国家公衆衛生局スタッフが、州・市指導者研修には州・市保健局の母子保健担当スタッフが、医療従事者研修には各保健施設の代表者1~4名程度が参加します。そして、医療従事者研修に参加した保健スタッフは各自の保健施設で施設内研修を実施します。これまでに28回の研修を実施し、1,100名以上が参加しました。

これまでプロジェクトで実施した研修及び参加者一覧

- 2018年3月（9日間）：中央指導者研修、23名参加
- 2018年3月（5日間）：ルアンダ州・市・郡指導者研修、26名参加
- 2018年5月（5日間×3回）：ルアンダ市医療従事者研修、99名参加
- 2018年10月（5日間）：ベンゲラ州・市指導者研修、14名参加
- 2018年10~11月（5日間×5回）：ベンゲラ州5市医療従事者研修、202名参加
- 2019年4月（3日間）：ルアンダ州・市指導者リフレッシュ研修、34名参加
- 2019年5~6月（5日間×10回）：ルアンダ州8市医療従事者研修、455名参加
- 2019年9月（5日間）：ウアンボ州・市指導者研修、30名参加
- 2019年10~11月（5日間×5回）：ウアンボ州5市医療従事者研修、271名参加
- 2020年5~6月（2日間×9回）：ルアンダ州新人医療従事者（予定）
- 2020年6月（5日間）：ベンゲラ州・市指導者研修（予定）
- 2020年6~7月（5日間×6回）：ベンゲラ州5市医療従事者研修（予定）

◆ルアンダ州・ベンゲラ州保健局スタッフがウアンボ州での研修に講師として参加◆

ウアンボ州で実施した2019年9~11月の母子健康手帳の利用のための研修には、既 hands 手帳を導入しているルアンダ州やベンゲラ州保健局のスタッフも講師として協力してくださりました。経験豊富なスタッフから、実際の導入時に問題となった点などに関して詳細な情報共有も行われ、とても活発な研修となりました！



ベンゲラ州保健局スーパーバイザー
Dr. Flora Vanda, Dr. Angelina Epalanga



ルアンダ州保健局スーパーバイザー
Dr. Domingas Alexandre, Dr. Ana Isabel

